

経頭蓋磁気刺激療法 (NEURO15) を安全にお受け頂くために
下記適応基準に合うかどうか確認させていただきます

- | | |
|--|---|
| <p>01 脳卒中 (脳卒中・脳内出血・クモ膜下出血) が原因で
a: 上肢麻痺がある
b: 歩行障害がある
c: 失語症がある
<small>(発語がスムーズでない、言葉がとっさに出てこない、単語を思い出せない、複雑な文が理解できない、などの症状がある)</small></p> <p>02 a: 自分で手指を曲げることができる (手を握ることができる)
b: 杖や装具を用いて、見守りや独力で10mは歩くことができる
c: 2~4語からなる文を話すことができ、日常生活で使用頻度の高い語を復唱することができる</p> <p>03 日常生活が自立している=自ら移動できるな</p> | <p>ど、生活上では介護を必要としない</p> <p>04 全身状態が良好である=発熱、栄養障害、重度心疾患、体力低下などがない</p> <p>05 少なくとも一年間は痙攣 (けいれん) の既往がない</p> <p>06 頭蓋内に金属 (クリップなど) が入っていない</p> <p>07 心臓にペースメーカーが入っていない</p> <p>08 透析をしていない</p> <p>09 うつ病でない</p> <p>10 認知機能に問題がない (認知症でない)</p> <p>11 年齢が16歳以上である</p> <p>12 麻痺が両側性ではない (どちらか片側は正常である)</p> |
|--|---|

経頭蓋磁気刺激療法 (NEURO15) について
ご質問やご依頼は下記までお問い合わせください

京都大原記念病院グループ 医療連携室
☎ 075-744-2050 ☎ 075-744-3126
HP <http://www.kyotoohara.jp>
住所 〒601-1246 京都市左京区大原井出町164

御所南リハビリテーションクリニック
☎ 075-254-7511 ☎ 075-254-7544
HP <https://goshominami-clinic.jp/>
住所 〒604-0971 京都市中京区 (地方裁判所東隣)

京都大原 ニューロ

検索



御所南 リハ

検索



脳卒中後遺症のリハビリテーション

経頭蓋磁気刺激療法のご案内

ニューロ・フィフティーン
~NEURO15~

NEURO
NovE1 Intervention Using
Repetitive TMS and Intensive
Occupational Therapy ®
登録番号 5600663号

NEURO
NovE1 Intervention Using
Repetitive TMS and Intensive
One-to-one training ®
登録番号 5729242号

NEURO15とは?

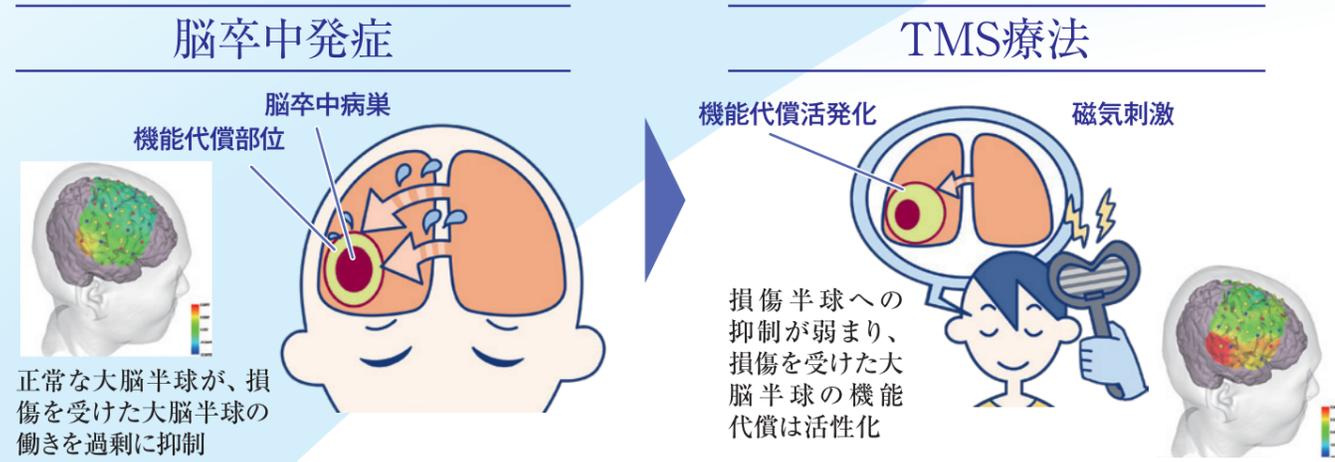
東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座の安保雅博教授グループが体系化した、最新リハビリテーション治療プログラムが「ニューロ・リハビリテーション」、NEUROです。

NEUROは、経頭蓋磁気刺激療法にて、左右の脳のバランスを整え、その状態で良質なリハビリテーションをおこなうと、脳の代替機能が高まり、脳卒中による機能障害の改善を目指すアプローチであり、その期間は15日間となります。

脳卒中の後遺症でお悩みの人に

どんな治療をするの？

経頭蓋磁気刺激療法（TMS療法）は磁気刺激を反復的に
 大脳に与える事により、脳のバランスを整え、リハビリ効果を出しやすくします。



健全な大脳組織を刺激することにより、機能代償を活発化!!

脳卒中の後遺症でお悩みの人に

どんなリハビリをするの？

入院後は連日、磁気刺激を行いながら個別リハビリを行います。



経頭蓋磁気刺激療法（TMS療法）
 痛みは伴いません

体の使い方の習得
 セルフトレーニング習得など

15日間の入院リハビリで脳卒中後遺症を改善を目指します!!

NEURO15 リハビリ訓練スケジュール ～15日間のリハビリ訓練となります～

STEP1	入院1日目	STEP2	入院2～8日目	STEP3	入院9～14日目	STEP4	入院15日目
	通院1日目		通院2～8日目		通院9～14日目		通院15日目
◇ 「上肢麻痺」や「歩行障害」にお悩みの方が目指す到達目標							
現状と取り組む目標や計画を理解する	基本となる体の動き方に慣れる リハビリ以外の時間で、自主訓練ができる		変化した体の使い方を生活動作に取り入れ習熟できる 良好な体の使い方を覚える リハビリ終了後（退院後）の生活管理ができる		身体機能の回復や変化を理解する リハビリ終了後（退院後）の生活管理ができる		
◇ 「失語」にお悩みの方が目指す到達目標							
現状と取り組む目標や計画を理解する	残存するコミュニケーション能力で周囲と会話できる 言語聴覚療法以外の時間で、自主訓練をができる		変化した言語機能を日常生活で使うことができる 自発的に自主訓練を実施している		言語機能の回復や変化を理解する		
入院	TMS（磁気刺激） 40分 ※1 / 個別リハビリ 120分 / 自主トレーニング 60分以上					退院	
入院評価 ※2				退院評価 ※2			

*1 TMS（磁気刺激）は日曜日をごさいません。個別リハビリは日曜日もございます。 *2 リハビリ評価は個別リハビリの一環となります。また、退院評価は入院期間中に段階的に実施します。